

時代の流れを先読みし 飛躍を続ける「加工商社」



**業界の一步先を行く
変革者であり続けたい**

銅、黄銅、真鍮などに特化した金属材料の販売や加工を手がける辰己屋金属。主にガス関連、空調気圧関連、自動車関連などの企業とお取引をいただいています。

当社の強みは、加工商社であること。1935（昭和10）年の創業以来、金属材料の仕入れ販売を行う商社として事業を行ってきた当社ですが、先代にあたる私の父が、従来の商社から一步先を行く企業をめざすため、1985（昭和60）年に切削やパイプ曲げといった金属加工の事業にも着手したのです。一般的な加工メーカーでは、商社から材料を仕入れて、それを加工するのが通常の流れですが、当社では商社と加工メーカーを兼ねているため材料の調達メリットがあり、お客さまに高品質な加工品をより安く提供することが可能です。いまでも、この商社とメーカーの機能を併せ持つ加工商社も増えましたが、当時としては画期的なことでした。

私も先代同様、他社との差別化のため、時代を先読みし、良いものはどんどん取り入れていこうと考えています。例えば今から20年ほど前、私が留学していたアメリカでは、eコマースが広まりつつある時期でした。日本でも主流になるに違いないと考え、帰国後、IT関連企業での勤務を経て辰己屋金属に入社した際には、この業界ではいち早く自社サイトを立ち上げ、インターネットを介したビジネスをスタートしました。その結果、対面での営業活動に加えて、インターネット経由の問い合わせが増え、お客さまは全国に広がりました。

今後、さらなる事業の拡大をめざす分野は、自動車関連です。自動車業界では次世代に向け自動化・シェアリング・電動化といった技術革新が進み、電気自動車や水素自動車が開発されています。そんな未来のモビリティ社会にも、当社の高い技術力を駆使して作った部品を提供することで貢献していきたいと考えています。

顧客と従業員の両方の 満足を重視する企業

当社がビジネスで重視しているのは、顧客満足です。営業

Company Profile

- 所在地
大阪府東大阪市西堤本通西1-8-20
- 事業内容
伸銅品及び非鉄金属材料販売
切削加工 CNC自動盤
パイプ曲げ加工 その他加工品
- 設立 / 1951（昭和26）年1月
- 従業員数 / 56名（2021年6月現在）
- 売上高 / 24億
[2020（令和2）年12月期]



であれば、お客さまのお困りごとに誠実に向き合いスピード重視の応対を心がける。製造であれば、これまでの不可能が可能になるよう技術を磨くなど、相手に感謝の気持ちを持つて自分ができることを探し続けることが重要です。

一方、社内に目を向けると、すべての従業員がモチベーションが高く仕事に臨めるように、従業員満足も大切にしています。「この会社で就職してよかった」と思っただけで勤めてもらえないよう、当社では終身雇用制度や定期昇給制度を採用。ワークライフバランスを持てるよう定時退社も推奨しており、残業はほとんどありません。

**100周年、100人
100億円をめざして**

私が60歳になるとき、当社は100周年を迎えます。そのときには従業員数100人、売上高100億円を達成するのが目標です。現在は従業員数60人、売上高30億円ほどで、目標達成に向け新社屋の建設や新たな人材の採用を計画しています。当社が求めるのは、チャレンジ精神を忘れない、熱い心を持った理系の人材。自ら考えて行動できる方と一緒に働きたいと考えていますので、自分を高めたいと思われる方は、ぜひ私たちのメッセージを聞きに会社説明会に参加してもらいたいと思います。



messenger

代表取締役

奥出 眞通さん

Profile:

1975年（昭和50）年、京都府生まれ。東海大学を卒業後、アメリカとドイツに留学。帰国後、東京のIT関連会社勤務を経て、2005（平成17）年に辰己屋金属に入社。営業として大手企業の新規開拓や東京営業所の立ち上げに尽力。2017（平成29）年に代表取締役社長に就任。



← この会社のサイトは左のQRコードから
<http://www.tatsumiya-metal.com/>